

別表2 評価基準（提案内容評価）

■得点の計算方法（5段階評価）

5: 非常に優れている (100%)

4: 優れている (80%)

3: 普通 (60%)

2: やや劣っている (40%)

1: 劣っている (20%)

評価項目	評価事項	評価内容	配点
1 導入実績	①過去の業績	本業務を遂行するのに十分な業績があるか。	20点
	②学校での導入実績	全国の小中学校においてAI型デジタルドリルの導入実績があるか。	
2 機能	①要求する機能	仕様書中「6 機能要件」に記載している機能（以下「基本機能」という。）は、視覚的に分かりやすく、使い勝手がよく、個別最適な学びに資するものであるか。また、各機能について操作説明があるか。	90点
	②独自提案機能	基本機能以外に、個別最適な学びつなげる機能の提案があるか。また、その機能は、学習の効果が高いものであるか。	
3 運用支援の体制等	サポート体制等	教職員等からの問い合わせに対応できるサポート窓口やサポート体制が提案されているか。	30点
その他	①提案内容全般	ドリルの利用や効果についてイメージできる分かりやすい構成であるか。	60点
	②姿勢・意欲	業務に対する姿勢・意欲は評価できるか。また、質問に対する確かつ前向きな回答があったか。	
	③運用開始までのスケジュール	運用開始までのスケジュールが明示されており、確実にドリルを利用できることが見込まれるか。	
合計			200点